

能勢中
学校通信

『樗』

KEYAKI



感染拡大
防止を
みんなで!



【気をゆるめずに3月】

3月になり、近畿では緊急事態宣言が解除されましたが、3月半ばを過ぎ、油断できない状況も続いています。

私たちはこの春休みに、気をゆるめずに、自分の身や、外出先で会う人の身を守るために、学校・家庭・地域での新型コロナウイルス感染拡大防止の行動をともに続けていきたいと思います。外出場面において、どのようなことが大切かをあらかじめ想定・準備し、行動をしていきましょう。

春休みの毎日の生活では、家庭学習・部活動などを軸に、具体的な目標や計画をおすすめします。

(目標例)

- 毎日、午前中2時間学習
- 部活で○○を成しとげる
- スマホ1日○時間以内
- 長編小説を1冊読む
- ……1つでも決めた目標・計画を、継続・達成できれば、よい14日間となるでしょう。



→16日(火)2年タブレットPCを使った学習
操作も次々と習得、今後の活用にも期待が持てます。

【1人1台タブレットPC】

16(火)の6限は、1・2年ともタブレットPCを使った学習(総合・学活)でした。

2年は各教室で、修学旅行のアクティビティについて、費用やどんなアクティビティなのかについて調べ、イメージを広げました。

1年はランチルームで、自分の興味のある職業について調べました。保育士・自動車整備業・声優・看護師……。働く先輩インタビュー、豊富なデータなど、職業調べサイトの充実ぶりを感じます。

Wi-Fi環境が整い、各教室で利用できるようになった中で、1・2年とも高い意欲と集中力をもって取り組んでいたのが印象的でした。



→1年ランチルームでの学習

【食へることができる幸せ②】

春キャベツなどの春野菜が出回る季節となりました。ふきのとう、ワラビ、タケノコなども美味しいですね。

田んぼでは、実りの秋に向けての準備もすでに始まっています。能勢町にいると山野の恵みを身近に感じることができます。

山野・田んぼ・畑・海などの資源を代々守ってきた人々のおかげで、食が支えられているのだと実感します。食卓に季節を感じる幸せは、日本ならではのものです。

さて、みなさんの一推しの春の味覚は何でしょうか。

【保護者のみなさまへ】

コロナ禍の中、今日まで無事に1年間の教育活動を行うことができたのは、生徒の頑張りはもちろん、地域や保護者のみなさまのお力添えのおかげと感謝を申し上げます。

4月以降も、感染予防に注意を払いながらの学校生活は続きます。それでも、新たな工夫やアイデアを出しながら、笑顔あふれるささゆり学園をめざし取り組んでまいりたいと存じます。

保護者のみなさまにはご理解・ご支援をいただき本当にありがとうございます。紙面を借りまして、心よりお礼を申し上げます。

ささゆり学園の住人⑦



3月20日は春分の日。昼夜の長さがほぼ同じで、この日を境に昼の長さが長くなっていきます。

久しぶりに展望棟まで上がっていき、春景を眺めました。一頭になってしまいました^{みさきうま}が御崎馬も無事冬を越し、春の日差しの中でのんびりと草を^は食んでいます。学びの丘の桜並木のつぼみも随分と^{ずいぶん}膨らみ、あちらこちらから様々な鳥の鳴き声が聞こえてきます。ウグイスもずいぶん上手に鳴くようになりました。チョウはまだ見かけませんが、まもなく姿を見せてくれるでしょう。

思えばこの1年いろいろとありましたが、ささゆり学園の住人たちは、いつもの年と同じように春を迎えようとしています。私たちも4月には新たな中1生、小1生

を迎え、ささゆり学園の6年目がスタートします。

